

土岐川グリーンベルト通信 第100号

令和2年度「土岐津の森」土岐津中学校による活動報告

土岐川流域グリーンベルト活動とは

多治見市・土岐市の“市街地に隣接する樹林地”を「土砂災害に強く、自然環境や景観が豊かな樹林地（グリーンベルト）として保全・創出すること」を目的とし、多治見市等地域と連携して活動しています。

土岐津中学校での取り組み

地域の森を「強く豊かな樹林」にするため、土岐市立土岐津中学校では、地域ボランティアの方々と協働して平成18年から樹木の伐採活動（樹林整備活動）を実施してきました。

今年は、土岐津中学校1年生109名が中学校に隣接する「土岐津の森」を舞台にグリーンベルト活動について学びました。

○学習会 12月3日

ビデオ学習「防災のはなし」「森林のはなし」

○屋外活動 12月10日、11日

野外学習「森の土の観察」、「森の木の観察」、「玉切り体験」

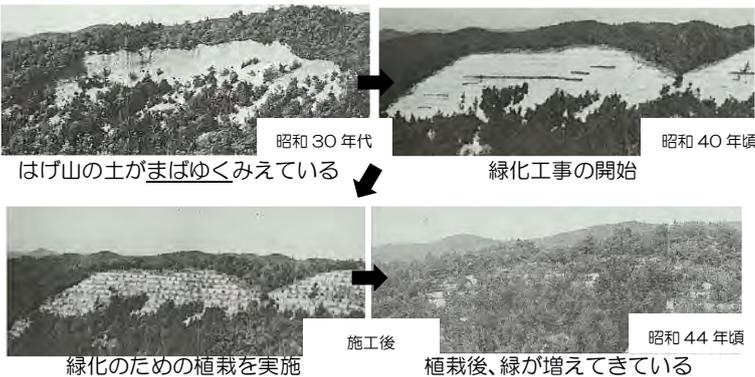


12/3 学習会（森に入る前の事前学習）

「雲より白き ふるさとの 土のまばゆく はゆる丘」 土岐津中学校 校歌一部抜粋
土がまばゆく（まぶしく） はゆる（映える、まぶしく見える）丘とは、どんな状態？

はげ山からの再生

その昔、陶土の採掘等によって「はげ山」が広がっていました。当時の様子は校歌にまであらわれています。「はげ山」では、少しの雨で大量の「土砂」が流出し、下流域では洪水被害が頻発していました。はげ山からの土砂の流出を軽減するため、砂防事業等による緑化対策に取り組み、緑が回復しました。



（出典：復刻版 よみがえる緑の山 土岐地区民有林直轄治山事業）

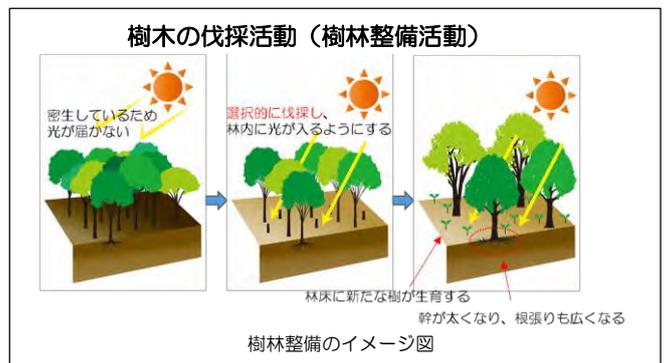
ハザードマップの活用

土岐市のハザードマップをみながら自分たちの家や町はどれくらい安全なのか、災害が起きた際はどこに避難すれば良いか確認しました。



強く豊かな樹林にするために

緑は回復しましたが、「土岐津の森」は林床が暗く植物が芽生えにくい環境であるため、樹林が備えるさまざまな効果が期待できない状況となっています。そのため、土砂災害が発生しないような「強く明るい樹林づくり」が必要です。



○生徒のコメント（一部抜粋）

- ・土砂災害が起こらないような、安全で緑豊かな山にしたい。
- ・自然に生きる動物たちや自分たちが災害にあわないように安全で静かな山にしていきたい。
- ・森の手入れをして、木の根を強くして、土砂災害が起こりにくくすることが、土砂災害がなくなることへの第一歩だと思った。



12/10、12/11 屋外活動（樹林整備について学ぶ）

先輩たちが整備してきた「土岐津の森」に触れ合うとともに、土や木の観察を通して森のふだんのような様子や、樹木の働き、樹林整備活動の意義について学びました。グラウンドでは伐採木の処理（玉切り）体験を密にならないよう注意しながら実施しました。



開講式

土岐津の森に入る前に、屋外活動の内容と目的、安全上の注意事項を全員で確認しました。



森の土の観察

スコップを使って穴を掘り、腐植層の厚さを測りました。予想以上に厚さがないことを知ることができました。

森の木の観察

ヒントを頼りに、木の幹や葉を観察し、木の名前あてクイズなどをしました。



樹林整備活動の意義

先輩たちが今まで整備した土岐津の森を観察し、樹林整備活動の目的と意義をみんなで再確認しました。



玉切り体験

ノコギリを使って、玉切り体験をしました。初めての経験でしたが、みんな上手に切ることができました。

（ノコギリは土岐市役所から借用）



閉講式

これまでの活動をふりかえり、森の環境をよくするためには人の力が必要なことを学び、今年のグリーンベルト活動を終えました。

○生徒のコメント（一部抜粋）

- ・山では急な斜面が多いので、ドキッとすることが多かったけど、土を掘ったり、木を探したりするのは楽しかった。
- ・落葉樹の葉（腐葉土）があることで、土砂の流出防止になることを知り、落葉樹は大切なのだと思った。木の観察では土岐津の森には、いろいろな種類の木があって驚いた。木を切るときは、すごく大変だったので、樹林整備をすることや、土岐津の森や他の森を守ることは大変なのだと思った。
- ・土岐津の森の土は5～10cmの間ということがわかって、まだまだ腐植土が全然ないということがわかった。
- ・人が山を手入れしないと土砂災害などが起きてしまうので、ちゃんと手入れをして腐葉土を増やすことが大切だということがわかった。
- ・玉切り体験のときに少し時間はかかったが、協力して木を切ることができた。

○土岐津の森グリーンベルトの経緯

平成18年：活動開始（歩道整備、森林調査等）

平成20年：樹林整備開始

○過去の主な支援者

土岐市建設総務課、岐阜大学、NPO 鎮守の森、土岐口財産区、土岐津公民館、多治見さぼう・みちボランティアクラブなど

* 本年は新型コロナウイルス感染症対策のため中学校主体で実施しました。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>